

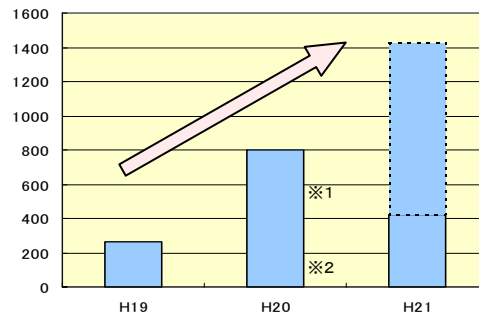
沿道や周辺地域のまちづくりと一体となった道路整備

- ・平成17年に四国ではじめて景観行政団体となった梶原町のまちなかに位置する国道440号の改築事業
- ・「まちづくり交付金事業」や「まちなみ整備事業」を積極的に活用し、まちづくりと一体となった道路整備を行った

位置図



梶原町への来訪者の増加 (龍馬ガイド利用者)



・今後、広域的な交流による地域の活性が図られつつある

まちづくりへの地域住民の積極的な参加

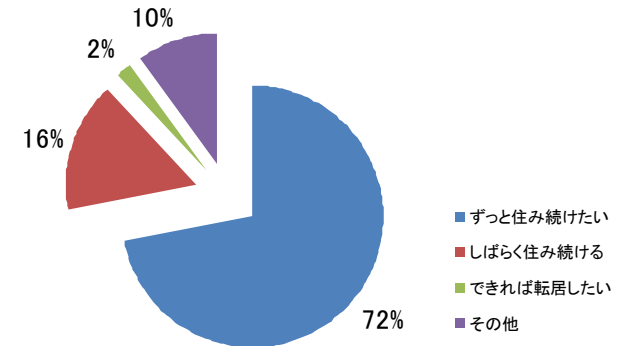


整備後に行った住民の意向調査

整備を行った国道440号の歩道を活用した地元商工会によるオープンカフェの開催



脱藩の道ツアーの観光客



・地域住民の参加により協働で計画づくりを行い、住民の満足度も非常に高い